

野菜(トマト・ナス)栽培管理 (R6.3.)

(有) 丸 富

2月前半は比較的穏やかで、暖かい日が多く、一時収穫量が増えた。後半は曇天が多く、日照不足で収穫量が減少した。前線を伴った低気圧など長雨により湿気が多く、一部で灰色かびなど病害の発生が多かった。

病害対策

暖かい雨が降り湿気が多い状態が続くと、病害が多くなる。窒素過多を抑制し、病害の発生を軽減する。
窒素消化に**時を越えた贈り物(オリゴファイト)1,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を散布する。

軟弱徒長抑制

遠日点で暖かくなると、急に軟弱徒長する。特に、遠日点で、かつ新月になると、栄養生長傾向になり、花(花粉)が弱くなって、着果が悪くなるので、作物の生育を注意して観察する。

軟弱徒長抑制に**酸カル 2,000倍**と**天然ミネラル 2,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を葉面散布する。

品質向上

地温が上がり、18℃以上(地温)になると、根の働きが活発になるので、根から養分を補給する。
作物の日持ち向上に**酸カル 2,000倍**と**天然ミネラル 2,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を葉面散布する。
灌水時に**酸カル 100 cc/10a**と**時を越えた贈り物 100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を施用する。

根張り促進

収穫量(着果負担)が多くなると、それに応じて根が消耗する。根の回復を図り、出来る限り収穫が終わるまで、根の働きを活発に維持する。

根張り促進に**発根力 1ℓ(天地の恵み 0.5ℓ)/10a**と**GバランスDF 1kg/10a**を1ヶ月毎に灌水する。

害虫対策

暖かくなると、ハウス周辺からの害虫の飛び込みが多くなるので、ハウス周辺の雑草にも注意して管理を行う。
害虫対策に**バイオアクト TS 50~100 cc/10a**を5~7日毎に灌水する。

防除時に**バイオアクト TS 2,000~3,000倍**を混用散布する。

追肥(液肥)

土質や生育状況、環境、肥培管理によって増減する。

時を越えた贈り物(又は天地の恵み) 100~200 cc/10a

サンミネーラ 50~70 cc/10a

酸カル(又は天然ミネラル) 100~200 cc/10a

バイオアクト TS 50~70 cc/10a

5~7日毎に灌水する場合

※生育状況によって加減する。

※サンミネーラの代わりに、シカアップ 100~150 cc、天然ミネラル 150~200 cc、海藻のエキス 50g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富

TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)